

---

# ジュニアセッション予稿原稿の書き方 2017

ジュニアセッション予稿集編集部

大阪 王子（高2）【青森県立九州高等学校】、埼玉 都（中3）【名古屋市立天文中学校】

---

## 要 旨

ジュニアセッションの予稿集は、Webから投稿された原稿を使って編集しています。予稿原稿の作成のルールを下記で紹介いたします。わからない点は遠慮なく、実行委員、世話人に質問してください。

### 1. はじめに

原稿が、どのパソコンでも同じように表示、印刷されるとは限りません。トラブルが起これないように、原稿作成のルールを下記にまとめました。今回から予稿原稿は、A4、1ページ（厳守）で提出してもらうことになりました。原稿の余白は、上下左右各3センチメートル（厳守）としてください。ページ番号は入れないでください。

### 2. 使用するフォントと最小サイズ

自分が使用したフォントを「誰でも持っている」わけではありません。別のパソコンでは、違うフォントで表示されたり、行送りが変わってしまったりすることがあります。また、あまりにも文字のサイズが小さいと、きれいに印刷できない場合があります。原稿に使用するフォント、最小サイズを下記に限定します。

- ・和文 : MSゴシック（この文字）、MS明朝（この文字）
- ・英文 : Arial (This character)、Century (This character)
- ・文字の最小サイズ : 8ポイント（このサイズ） 図中のフォントもこれに準ずる

- ・ωなどのギリシャ文字も、上記のフォントを使ってください。
- ・ワードの機能での文字飾り（太字、斜体、網かけ、丸囲み、下線など）や、丸囲み数字、ローマ数字、文字の拡大縮小（文字幅を広げたり縮めたりする機能）は、トラブルの原因となりますので避けてください。
- ・独立した行に数式を書く場合は、ワードの数式エディタ（デフォルトフォントは使用可）が有効です。

### 3. 図や表

グラフ、表、テキストボックスなどをワードでデータ入力して作成し、修正可能な形にしたまま入稿すると、レイアウト崩れの原因になります。必ず「画像」として貼り付けて入稿してください。

予稿集は白黒で印刷されます。最後に白黒でプリントして、文章が意味不明になっていないか（白黒印刷なのに「図中の赤線が・・・」などと書かれていないか）、グラフや画像が判別できるか確認してください。

### 4. 講演タイトル、講演者情報の掲載ルール

講演者や所属の書き方に間違いが多く、確認や修正に時間がかかっています。以下のことを守ってください。

- ・講演タイトル、講演者名は、申し込みフォームに記入したとおりの名称、順番で掲載してください。
- ・姓と名の間には「全角スペース」を、人と人の間には全角「、」を入れてください。同学年・同学校の人がいる場合にはまとめて学年・学校名を掲載してください。
- ・学校名は正式名称で掲載してください。中等教育学校でない中高一貫校については、発表者の所属する中学校か高等学校を掲載しますが、中学生・高校生の両方がいる場合は、両方掲載してください。  
（例）天野 洋（高2）、加藤 絢、文部 太郎（高1）【英才高等学校】、横田 順（中1）【英才中学校】
- ・複数の学校の生徒による発表の場合、チーム全体を指す名称があることが望ましいです。

### 5. まとめ

- ・予稿原稿は、ページ数、余白、使用フォント、文字サイズのルールを守って作成してください。
- ・予稿集の印刷は白黒です。予稿はジュニアセッションWebにも掲載します（Web掲載はカラーも可）。
- ・原稿のファイルサイズは5MB以下にして、ワード、PDFどちらかの形式で提出してください。
- ・ワードにはPDF変換の機能はありますが、特別なフォントまで面倒をみてはくれません。どうしても特別なフォントを使う必要がある場合は、Adobe Acrobatを使うなどして、フォントを埋め込んだ規格に合ったものにしてください。（参考：PDFの説明 [http://alps-pps.co.jp/t\\_07.html](http://alps-pps.co.jp/t_07.html)）
- ・予稿の提出締め切りは2017年1月27日（金）です。提出前に、再度このルールを読み返して、原稿に不備がないか確認してから提出してください。
- ・技術的な問題や質問があれば、下の問い合わせ先まで遠慮なく連絡、相談してください。  
○問い合わせ先 ジュニアセッション実行委員会委員長 大西 浩次（長野工業高等専門学校）  
TEL/FAX : 026-295-7027 e-mail : ohnishi@nagono-nct.ac.jp

### 6. おわりに

予稿は、みなさんの研究内容を「読む人に伝えるため」にあります。専門的な用語を並べるだけでは、同じ高校生どうして理解ができません。予稿を読んだだけで内容が伝わるように、いろいろな工夫をするとともに、この予稿原稿の書き方を守って書いてください。皆さんの原稿を読むのを楽しみにしています。